

テーマ：災害時、避難所での配慮と支援について

講師：社会福祉法人コスモス会 たすかる相談支援事業所 渡辺禎二郎氏

H29.07.22 AM10:30-PM12:00 ハートセンター 5階会議室

講師:1名 参加者:2名 NPO:2名 計:7名

【内容】



今回のテーマは、「災害時、避難所での配慮と支援について」と題し、社会福祉法人コスモス会たすかる相談支援事業所 渡辺禎二郎氏が講師で、避難所で支援を受ける時の対応、自分の状態を相手に伝える方法などの話についての話を伺った。

災害状況のレベルと事前に自分自身の病気や機能に対することを客観的に記録しておくことなどが大切で、役所等に届けてある災害時に対する記録や避難所の下見などの認識を持つことが大切であると改めて自覚する話でした。

ただ、福祉施設などへの避難について、一人〔家族や支援関係者同伴〕で行くことが条件で、本人しか基本的に受け入れてもらえないという問題をあらかじめ知っておかないとならないという話は、対処するにあたり、それぞれの自覚と課題を感じた。

【アンケート回答】

A.内容に対する感想の度合 2/2 回答

大変参考になった1件 2.参考になった1件

B. 参考になった点や判りにくい点などの感想

- 防災の意識が高まった
- 長崎市の行政についての事はあまり知らなかったもので、いい情報が聞けたと思います。

C.現在問題抱えている問題点

- iPadを活用したコミュニケーションなどツールを活用したものは学校でも問題になる事があります。

G.職種分野

教育1名 障がい者及び家族関係者1名

H.職種 所属・資格等

教諭 特別支援学校1名 障害者 又はその関係家族・関係者

I.開催の情報の入手の媒体

お知らせメール1件 知合い・職場1件

J.今後の興味（複数回答あり）

暮らし3件（衣服1件 防災1件 娯楽等1件）

福祉情報支援セミナー事業
《リビング福祉セミナーコース》